

## 1 食の安全・安心を伝えるしくみづくりについて

県農産物安全課では、食事や間食の際に食べるものを自分で選ぶ機会が増える高校生から大学生までの世代に向けて、普段の買い物や調理等の際に活用できる「食の安全・安心情報」を知っていただき、普段の食生活に役立ていただく必要があると考えていました。

そのため、大学生等の若い世代が「どのような情報が必要とされ、かつどのような方法で伝えればよいのか」について、県内高等教育機関の学生を募集のうえ、検討会を開催し、食の安全・安心情報を継続して伝えることができる仕組みづくりを目指しました。

子育て情報誌「ママごはん」への情報掲載にあたっては、編集者の福島氏にも参加いただき、随時アドバイスをいただきました。

## 2 取組概要

食の安全・安心に関する情報を伝える方法などについて、三重大学と三重短期大学の学生に参加していただき、計3回の検討会を開催しました。検討会には、毎回学生4～5人と県職員4～5人が参加し、ワークショップや意見交換を行いました。

### ■第1回（平成27年8月28日） 食品表示に関するワークショップ

三重県が取り組む食の安全・安心について説明し、食品表示に関するワークショップを行いました。食材（スナック菓子、カップ麺、醤油、紅茶、清涼飲料水、酒類等をそれぞれ数種類）を用い、食品表示に関する考え方や食の安全・安心についての情報を伝える方法等について、参加学生と意見交換を行いました。



### ■第2回（平成27年9月9日） 子育て情報誌への掲載テーマ検討

前回提供した資料（食の安全・安心ミニ情報）を用い、食の安全・安心について参加者と同世代の若者や子育て世代に対し、伝えたい内容を発表してもらいました。

また、出された意見を基に、子育て情報誌「ママごはん」へ掲載する内容を検討し、①アレルギー表示（アレルギー症状が出たときの対処法）、②手の洗い方、③乳児に与えてはいけない食べ物、について掲載することとしました。



### ■第3回（平成27年10月30日） 子育て情報誌への掲載内容検討

子育て情報誌「ママごはん」の編集者福島氏にも参加いただき、随時アドバイスをもらいながら、アレルギー表示や身の回りの人のアレルギー体験、自分たちができることなど、掲載内容についての意見交換を行いました。

